

水源地

すいげんち

自然豊かな天栄村は、また豊富な水に恵まれています。山から、そして大地から湧き出る清水をはじめ、上水道、簡易水道、飲料供給施設（水源地10ヶ所）あるいは、井戸水と、わたしたちにはなくてはならないかけがえない水。おいしい水が飲めることは、幸せなことかもしれません。わがふるさととは、名水の里ともいえますね。



丸山の不動清水

まるやまのふどうしみず

大里地区丸山の向越坂から100メートルくらい西へ行ったところ、福島交通バス丸山折り返し所近くに、四季を通じてとうとうと裏山から湧き出る名水。朝な夕なに村内をはじめ、近郷近在から水汲みに訪れる人々の姿が、絶えません。



不動の沢清水

ふどうのさわしみず

急斜面の岩間から流れる不動の沢清水。この清水はどんな日照りの中でもこんこんと湧き出しています。

その昔、戦乱で傷ついた男をその妻と子供が敵から守り、看病した場所でもあると言い伝えられています。



桑名の不動清水

くわなのふどうしみず

大里桑名邸集落から南へ約50m、杉林の中に不動尊が祭られ、その前に澄んだ清水が湧き出しています。この清水で目を洗うとたちまち目の病気が治るといわれています。また、顔を洗うと美人になるとか。ぜひお試しあれ。



甘酒清水

あまさけしみず

戸ノ内集落の大切な水源、甘酒清水。名前の由来は一説に明治の頃、この水を使って作ったドロクは最高の味だといわれたことから。また、水温が大変低く冷たく、病人には身体に障るとして飲ませなかつたほどとか。



お手洗い清水

おてあらいしみず

飯豊に湧き出るお手洗い清水は、その昔、大雪が降った年の瀬に村人たちによって見つけられたという伝説が残っています。この清水は霊泉として、武運長久、村内安全、五穀豊穰に大変ご利益があるそうです。

